

令和3年2月
第115号

ひまわり通信

株式会社ヨコレイ ひまわり発電所

こんにちは、設計技術課のアゲナです。梅の花も咲き始め、春の気配を感じる頃となりました。それでは今月も、ひまわり通信にお付き合いください。

使用済みの「使い捨てカイロ」で水をきれいに！



貴重な水資源を、私たちの使用済みのカイロで浄化できるとしたら、貴方はどうしますか？寒い冬に手放せない使い捨てカイロ。発熱しなくなったら普通はゴミ箱行きですが、中身の酸化鉄を再利用して水をきれいにするプロジェクトの事業化に取り組んでいるのが、2018年に「Go Green Group 株式会社」を設立した山下崇さん。

使い捨てカイロに入っている粉は、単純にいうと「鉄と炭の粉」。パッケージの密封が解かれて空気中の酸素と反応すると熱を発生します。これまでは使い終わったものはゴミとして焼却処分されていました。これを捨てずに回収し、企業秘密のとある酸を加えて鉄と炭の団子「Go Green Cube」というチップに加工したものを、池や川などヘドロが発生している水に投入します。そうするとチップから「二価鉄イオン」が溶け出して、ヘドロに含まれる硫化水素等による悪臭を抑えるほか、リン酸を「リン酸鉄」に変化させ沈殿させることで富栄養化を抑え、赤潮やアオコなどの原因となるプランクトンの大量発生を防ぎます。そして光合成細菌による光合成が活性化されることで、水生生物の生育に適した環境へ「戻っていく」のだそうです。チップの成分は約9割が地球上で最も多い元素である鉄なので、水の中で仕事を終えた後も安心。使い捨てカイロがチップに適している理由は、使用されている鉄が合金化などの処理を施されておらず、自然界に存在する鉄に最も近いからなのとか。

東京海洋大学の協力で、ゴルフ場の池でも実験を行っています。ゴルフ場の環境は、芝生の養生やコースのメンテナンスが最優先で、様々な農薬や堆肥が散布され、地表から浸透して池や近隣の河川にヘドロとして堆積して悪臭を放つ原因になっています。そこへ池の水1立方メートルに対して10グラムのGo Green Cubeチップを、1週間ごとに1回投入し続けました。その結果、13週間後には池の底のヘドロが水面から目視できる程度の透明感が現れて、見た目にも綺麗になったのです。

山下さんには夢があります。4年後に開催を予定されている「2025年日本国際博覧会」（大阪・関西万博）までに、会場となる夢洲周辺の海をきれいにする。更にその先には「世界中の“人が汚した水”を元に戻したい」とも語っています。

◆求む！使用済みカイロ

一般の人から使用済みカイロの提供を受け付けています。使い終わったカイロの空気を軽く抜いた状態で袋に保管し、ある程度数が溜まったら下記宛てに送ってほしいと、協力を呼びかけています。

▼使用済みカイロの送り先

〒679-0313 兵庫県西脇市黒田庄町岡684-1 GoGreen 物流センター

ラベルなしのペットボトル飲料水を発売

飲料メーカー各社がペットボトル飲料の商品ラベルがない「ラベルレス商品」を拡充させ、売り上げを伸ばしています。新型コロナウイルス感染拡大の影響による外出自粛や在宅勤務等の「巣ごもり消費」が広がり、ペットボトル飲料を段ボールケースで箱買いする人が増加。プラスチックごみの削減に繋がるだけでなく、処分時に剥がす手間も省けるのが人気の理由です。ラベルレス飲料は、法律で義務づけられている原材料表示を個々のボトルでは省き、代わりに飲料が入っている段ボール箱に一括表示します。また、ラベルは中身を日光などから守る役割も果たしているため、販路は「箱売り」が原則で、インターネット通販での取り扱いが主流になっています。一方で、小さな表示ラベルをボトル上部に貼り付けることで店頭販売を可能にするケースも見られます。日本コカ・コーラが20~50代の全国の男女400人に実施したインターネット調査によると、ストレスだと思ふごみ分別作業で「ペットボトルのラベルはがし」は「段ボールをつぶしてまとめる」に次いで2位でした。コロナ禍で在宅時間が増える中、ごみの分別などに消費者が煩わしさを感じる様子が窺えます。コカ・コーラボトラーズジャパン広報部は「循環型社会の実現のためにできることに取り組みたい」としています。



2021年度 FIT買取価格

経済産業省は2020年1月に調達価格等算定委員会を開催し、2021年度における再生可能エネルギーの固定買取価格制度（FIT）の買取価格案を公表しました。更に太陽光発電に関しては、FIT制度における売電価格の仕組みの変更も行われます。従来は、太陽光パネル設置容量が10kW以上の場合「余剰買取制度」か「全量買取制度」のいずれかを選択して発電電力を売電することができました。ところが、2020年度以降は設置容量が10kW以上50kW未満の場合、一般的な個人住宅等の10kW未満と同様に、自家消費後の余った電力だけを売電できる「余剰買取制度」のみが適用となります。また、10kW未満とは異なり、災害時の利用やエネルギーの地産地消という観点から、自家消費比率も「発電電力の30%以上を自家消費へ充当」と定められています。つまり、今後は自家消費が困難な土地には10kW以上50kW未満の太陽光発電設備を設置することができなくなることを意味しています。買取価格については、10kW未満の場合は前年度より2円低い19円/kWh。10kW以上50kW未満の場合、右の表の通り2020年度から毎年1円ずつの引き下げ」と決定しました。

太陽光発電(10kW以上50kW未満)

	(参考)2020年度	2021年度	2022年度
調達価格	13円/kWh+消費税	12円/kWh+消費税	11円/kWh+消費税
調達期間	20年間	20年間	20年間

※ヨコレイ太陽光発電 今月の実績※

(期間: 1/2~2/2) ※ () 内は前月の実績

- 発電した電気量 : 603.9 kWh
(511.5 kWh)
- 東電への売電量 : 98.0 kWh
(100.0 kWh)
- 売電金額 : 3,626円
(3,700円)

■この期間の横浜市の天気概況 <気象庁HPより>

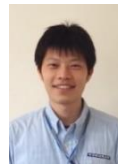
※ () 内は前月の実績

日照時間 : 185.3時間 (169.0時間)
平均気温 : 6.2℃ (8.8℃)

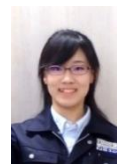
私たちが『ひまわり通信』を
担当しています



アゲナ



カサノ



イノウ



クロダ

(株)ヨコレイ 太陽光発電専門サイト

ひまわり発電所



ひまわり発電所

検索



0120-37-4501

(受付時間 9:00~18:00 土日祝日を除く)

※送付停止をご希望の方は、ご連絡ください※